

9月定例議会

行政報告 (1)

平成27年9月定例議会は、9月9日に開会し、29日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告、上程された各議案の大綱質疑、また、16日と17日には一般質問が行われました。18日からは、各常任委員会で付託された議案を審議し、29日の最終日に採決が行われました。

9月定例議会の行政報告の概要についてお知らせします。

総務部関係

■総務課

平成27年度職員採用試験は、大学卒一般行政職、建築士及び土木技師に合せて30人の応募があり、7月26日に秋田県市町村会館で第1次試験が実施されました。また、高校卒一般行政職及び消防吏員には、合わせて26人の応募があり、第1次試験は9月20日にノースアジア大学で行われます。なお、建築士には応募がありませんでした。

出水を想定した水防訓練を、国土交通省能代河川国道事務所、市消防本部、市消防団と合同で、6月7日に米代川右岸鷹巣橋下流河川敷で実施しました。

災害対策基本法の改正に伴う避難所の見直しに関する説明会を、6月17日から7月3日にかけて10会場で開催し、新たに定義された指定避難

所と指定緊急避難場所、避難勧告等の具体的な発令基準などについて周知を図りました。

「災害時における応急対応への協力に関する協定」を、9月1日に秋田県自動車整備振興会大館北秋田支部と締結しました。この協定により、大規模災害発生時において、道路交通確保のための障害物除去等の支援が行われます。



▲調印後、県自動車整備振興会の戸枝正樹大館北秋田支部長と握手を交わす津谷市長

■総合政策課
平成28年度から37年度までの市の最上位計画となる、第2次北秋田市総合計画の策定審議会の初会合を6月10日に開催しました。審議会は10月まで11回程度開催し、10月下旬の答申を目指します。



▲津谷市長が、第2次総合計画について策定審議会の濱田純委員長へ諮問

平成27年度から31年度まで向こう5か年の北秋田市版総合戦略を策定するため、6月24日に戦略会議の初会合を開催しました。戦略会議での議論を踏まえ、10月末を目途に「雇用創出のための産業振興、移住・定住対策、少子化対策、新たな地域社会の形成」の4分野を基本目標とする具体的な施策の方向性を盛り込んだ、北秋田市総合戦略を策定する予定です。

生活バス路線明利又線は、バス事業者より本年9月末をもって廃止と

する申し出を受け、これまで沿線利用者へのアンケート調査や集落説明会を行ってききましたが、代替移動手段としてデマンド型乗合タクシーを運行する方向で調整を進め、7月17日の北秋田市地域公共交通会議で代替案が了承されました。また、併せて9月末まで実証運行を実施する市民病院南線デマンド型乗合タクシーも、利用者アンケートの結果を踏まえ、運行便数を増やしたうえで、10月から本格運行を開始することが決まりました。

■内陸線再生支援室

5月30日と31日に秋田市で開催された「東北六魂祭2015秋田」で、内陸線のPR活動を実施しました。また、7月4日と5日、9月5日と6日には、JR秋田駅の「ほぼろーど」で、「秋田内陸線市場」と銘打って、物販とPR活動を行いました。

今年で4年目を迎えた「田んぼアート」は、前田小学校、阿仁合小学校、秋田北鷹高校、秋田大学北秋田分校の生徒や地元関係者などで5月末から6月初めに田植えを行い、7月には見頃を迎え、現在も乗客の目を楽しませています。

に向けて、市民団体と一緒に意見交換をしました。

母子保健事業は、阿仁中学校と鷹巣南中学校の3年生合わせて27人が参加し「思春期ふれあい体験学習」を実施しました。



▲1歳6か月健診に参加の乳幼児とふれあう、阿仁中学校の生徒

■診療所

5月から7月までの市立3診療所の外来患者数は次のとおりです。

阿仁診療所は、内科2489人で前年同期比61人の減、外科3148人で同145人の増、歯科934人で同27人の減です。合川診療所は2800人で、前年同期比214人の減です。米内沢診療所は、内科4049人で前年同期比165人の減、小児科289人で同50人の増、整形外科1113人で同72人の増、脳血管外科271人で同18人の減、心臓血管外科52人で同28人の減です。

9月定例議会

行政報告 (1)

平成27年9月定例議会は、9月9日に開会し、29日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告、上程された各議案の大綱質疑、また、16日と17日には一般質問が行われました。18日からは、各常任委員会で付託された議案を審議し、29日の最終日に採決が行われました。

9月定例議会の行政報告の概要についてお知らせします。

総務部関係

■総務課

平成27年度職員採用試験は、大学卒一般行政職、建築士及び土木技師に合せて30人の応募があり、7月26日に秋田県市町村会館で第1次試験が実施されました。また、高校卒一般行政職及び消防吏員には、合わせて26人の応募があり、第1次試験は9月20日にノースアジア大学で行われます。なお、建築士には応募がありませんでした。

出水を想定した水防訓練を、国土交通省能代河川国道事務所、市消防本部、市消防団と合同で、6月7日に米代川右岸鷹巣橋下流河川敷で実施しました。

災害対策基本法の改正に伴う避難所の見直しに関する説明会を、6月17日から7月3日にかけて10会場で開催し、新たに定義された指定避難

地方創生事業を活用し実施している「秋田内陸線乗車促進事業」は、貸切車両への半額助成事業が好評となっており、引き続き沿線観光のPRやイベントによる誘客、沿線住民への乗車対策などによる増客に向け、取り組んでいきます。

財務部関係

■財政課

平成27年5月1日から8月11日までの工事等発注状況(500万円以上)は76件、契約額は86億4302万3千円です。

■税務課

平成27年度の当初課税状況は、固定資産税が納税義務者数1万6469人で、課税額14億9763万5千911円で、課税額9億1631万1千円、国民健康保険税は5627世帯で、課税額は5億1731万4千円です。

市民生活部関係

■生活課

4月から7月までのクリーン・リサイクルセンターへの北秋田市分のごみの搬入量は3911トンで、前年同期比35トン、0.88%の減少です。種類別では、可燃物が3226トンで前年同期比0.34%の増、不燃物194トンで同2.51%の減、



▲約200人が参列し恒久平和を誓った戦没者追悼式

容器包装リサイクル法等に基づくリサイクル品が491トンで同7.7%の減です。

健康福祉部関係

■福祉課

北秋田市戦没者追悼式を、8月28日に文化会館で開催しました。戦後70年を経て恒久平和の誓いのもと、関係者並びに遺族200人が参列し、北秋田市関係戦没者1700人余りの英霊の遺徳を偲びました。

介護保険の7月現在の要支援・要介護認定者数は2859人で、そのうちサービス受給者が2452人で認定者数に対する受給率は85.76%です。前年同期比で認定者数は13人、サービス受給者は41人の増加です。介護保険制度改正により、8月から一定以上の所得者の利用者負担が2割に引き上げになりました。当市の該当者は82人です。

■医療健康課

北秋田市地域医療連携センター運営協議会事業は、在宅医療・介護研修会を6月28日に交流センターで開催しました。

心の健康づくり事業は、県自殺予防対策キャラバン隊が8月6日に当市を訪れ、今後の自殺予防対策推進